



## 新機能および変更された機能に関する情報

この章では、『Cisco Nexus 3000 シリーズ NX-OS インターフェイス コマンド リファレンス』の新機能および変更された機能に関するリリース固有の情報を示します。このマニュアルの最新バージョンは、次のシスコ Web サイトから入手できます。

[http://www.cisco.com/en/US/products/ps11541/tsd\\_products\\_support\\_series\\_home.html](http://www.cisco.com/en/US/products/ps11541/tsd_products_support_series_home.html)

この Cisco NX-OS リリースに関する詳細は、次のシスコ Web サイトで入手できる『Cisco Nexus 3000 Series Switch Release Notes』を参照してください。

[http://www.cisco.com/en/US/products/ps11541/prod\\_release\\_notes\\_list.html](http://www.cisco.com/en/US/products/ps11541/prod_release_notes_list.html)

表 1 には、Cisco NX-OS Release 5.x で追加または変更された機能の概要と参照先が記載されています。

表 1 リリース 5.x の新機能と変更点

機能	説明	変更されたリリース	参照先
自動ネゴシエーション	この機能が導入されました。	5.0(3)U3(1)	<a href="#">bandwidth (インターフェイス)</a>
最少リンク数	この機能が導入されました。	5.0(3)U3(1)	<a href="#">lACP min-links</a>
Virtual Port Channel (vPC; 仮想ポートチャネル)	この機能が導入されました。	5.0(3)U2(1)	<a href="#">vpc</a>
スイッチ プロファイル	この機能は、スイッチ プロファイルを作成するために導入されました。複数のイーサネット コマンドおよび QoS コマンドも、1つのスイッチ プロファイルで設定できます。	5.0(3)U2(1)	<a href="#">switch-profile</a>
レイヤ 2 インターフェイス	この機能が導入されました。 レイヤ 2 イーサネット インターフェイス、ループバック インターフェイス、EtherChannel インターフェイスを設定できます。	5.0(3)U1(1)	<a href="#">「インターフェイス コマンド」</a>

表 1 リリース 5.x の新機能と変更点 (続き)

機能	説明	変更されたリリース	参照先
レイヤ 3 インターフェイス	この機能が導入されました。 ルーテッドイーサネット インターフェイス、ループバック インターフェイス、およびルーテッドサブインターフェイスを設定し、これらのインターフェイスのレイヤ 3 パラメータを設定できます。	5.0(3)U1(1)	<a href="#">interface ethernet (レイヤ 3)</a> <a href="#">interface loopback</a> <a href="#">interface port-channel</a> <a href="#">interface vlan</a> <a href="#">no switchport</a>